

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となられる方のご家族もしくは代理の方にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	死後変化による非特異的所見を考慮した死後 CT における脂肪肝診断法の確立		
1. 研究の目的と方法	【研究の目的】 本研究は、法医解剖前に撮影された死後 CT 画像と、剖検時に採取された肝組織の病理学的所見を比較することにより、死後 CT における脂肪肝の客観的かつ正確な診断方法を確立することを目的としています。死後特有の変化を考慮した診断基準を明らかにすることで、死因診断の精度向上に貢献することを目指します。 【研究の方法】 本研究は、過去に当教室で法医解剖が行われ、解剖前に死後 CT 撮影が実施された症例を対象とします。既に保存されている死後 CT 画像および肝組織標本を用いて、CT 値の測定と病理学的脂肪化程度の評価を行い、両者の関連を統計学的に解析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2023年4月1日～2026年3月31日の間に慈恵医大法医学講座により法医解剖が実施された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	肝組織	
	(2) 試料の取得の方法	解剖時に採取され、保管されている肝組織を使用します。	
	(3) 情報の種類	解剖時に撮影されたCT画像所見、年齢、性別、死後経過時間、死因	
	(4) 情報の取得の方法	解剖記録から上記のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 法医学講座
		氏名	裕本 紗里
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年6月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 法医学講座 研究責任者：松本 紗里（まつもと さり） 電話番号：03-3433-1111（内線 2281） 対応時間：平日 10：00 ～ 15：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。